

〈凡 例〉

○ 土壤測定結果

県及び各市町村が実施した測定結果を取りまとめたものである。

1 測定項目

ダイオキシン類

2 測定方法

ダイオキシン類に係る土壤調査測定マニュアル（平成12年1月14日環水土第12号〔平成21年3月改定〕）

3 調査地点の区分

(1) 一般環境調査

一般環境における土壤中のダイオキシン類濃度の状況を把握するため、特定の発生源の影響をあらかじめ想定せず実施する調査

(2) 発生源周辺調査

ダイオキシン類を発生し排出する施設が一般環境の土壤に及ぼす影響を把握するため、発生源の周辺において実施する調査

4 毒性等量の算出

- (1) ダイオキシン類は各異性体毎の毒性が異なるため、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算して合計した毒性等量（TEQ）により表す。
- (2) 2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性への換算は、測定により得られる各異性体の濃度に下記の毒性等価係数（TEF）を乗じて行う。
- (3) 毒性等量の算出の際の定量下限未満の数値の取扱いについて、定量下限未満の数値は0とする。
- (4) pgは1兆分の1gである。

毒性等価係数（TEF）

		化合物名	TEF	
PCDD (ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン)		2,3,7,8-TeCDD	1	
		1,2,3,7,8-PeCDD	1	
		1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.1	
		1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.1	
		1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.1	
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.01	
		OCDD	0.0003	
PCDF (ポリ塩化ジベンゾフラン)		2,3,7,8-TeCDF	0.1	
		1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	
		2,3,4,7,8-PeCDF	0.3	
		1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.1	
		1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.1	
		1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.1	
		2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.1	
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.01	
		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.01	
		OCDF	0.0003	
Co-PCB (コプラナーPCB)	ノンオルトPCB	3,4,4',5-TeCB(#81)	0.0003	
		3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.0001	
		3,3',4,4',5-PeCB(#126)	0.1	
		3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.03	
	モノオルトPCB	2',3,4,4',5-PeCB(#123)	0.00003	
		2,3',4,4',5-PeCB(#118)	0.00003	
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.00003	
		2,3,4,4',5-PeCB(#114)	0.00003	
		2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.00003	
		2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)	0.00003	
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.00003	
		2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.00003	

(1) ダイオキシン類測定結果 (一般環境)

実施機関	調査地点		検体採取日	土壌結果 (pg-TEQ/g)
県	糸島市	志摩芥屋	令和5年6月12日	0.028
	鞍手町	小牧	令和5年6月5日	0
北九州市	戸畑区	小芝	令和5年10月3日	0.036
	小倉北区	井堀	令和5年10月3日	7.7
	門司区	吉志	令和5年10月2日	0.024
	小倉南区	安部山	令和5年10月2日	0.24
	小倉南区	南方	令和5年10月24日	0.15
福岡市	中央区	平和	令和5年10月30日	0.062
久留米市	久留米市	大善寺町	令和5年10月26日	2.4
	久留米市	大橋町	令和5年10月26日	0.92
八女市	八女市	黒木町	令和5年10月5日	0.0026
環境基準				1000

(2) ダイオキシン類測定結果（発生源周辺）

実施機関	調査地点		検体採取日	土壌結果 (pg-TEQ/g)
県	筑紫野市	山家	令和5年7月25日	0.34
	柳川市	有明町	令和5年7月21日	0
環境基準				1000